

Rina Inoue



Kumwetulira

Mwa dzuka bwanji ? Dni ka lankhula school..

関町北小学校のみなさん、こんにちは。お元気ですか。いよいよ年度末になってきましたね。今の学年での日々を楽しんでくださいね。マラウイでの生活は7ヶ月がすぎました。1日1日を大切にしたいなと改めて思う日々です。

さて、井上先生は、一足先に3月11日にターム1(1学期)が終わりました。2週間のターム休みに入ります。みなさんの春休みより一足早くターム2が始まります。このターム休みの間に、マラウイにいる教育隊員でワークショップを開く予定です。初めて行く学校なので、ドキドキと楽しみでいっぱいです。

マラウイの始業式の様子は1月のお便りに載せたと思います。今日はターム1のテストの話と終業式の話をしたいと思います。前に紹介したとおり、マラウイでの成績は基本的には学期の終わりにあるテストで決まります。今回 STD6 の子どもたちは全部で6枚のテストを3日間に分けて行いました。100点満点×6の600点満点です。セントテレザ小学校では50%、つまり300点を取れている子が合格ということになります。さて、何人くらいいたと思いますか？STD6の子どもたちは全部で220人くらいです。300点以上の合格点を取っていたこはというと.....なんと35人でした。あまりの少なさに衝撃を受けるとともにショックを受けまし

た。が、ここでへこんでいては次にはすすめませんね。次のタームで少しでも多くの子が合格点を取れるように^{さくせん}作戦を立てようと思います。

終業式はというと、8時に始まると聞いていましたが、アフリカタイムで始まったのは9時30分でした。何をするかというと、各クラスの^{せいせきじょういしゃ}成績上位者(上位でも合格者のみ)を^{じゅんばん}順番にみんなの前で^{はっぴょう}発表していきます。名前を呼ばれた子どもたちが前に出てきて、みんなで^{はくしゅ}拍手して^{ただ}称えるという感じでした。‘拍手’も^{せかいきょうつう}世界共通ですね。そして次の^{かくにん}登校日の^{せいふく}確認、^{せいふく}制服を着てくることの^{しどう}指導があり、^{かいさん}解散しました。さっぱりとしていますよね。

話は変わりますが、3月11日は^{ひがしにほんだいしんさい}東日本大震災がおきた日でしたね。リウオンデに住んでいるインドの方と^{なかよ}仲良くなって^{きかい}話す機会がありました。日本について知っていることを聞いてみると、「^{ながさき}東京、^{つなみ}広島、^{じしん}長崎、^{ことば}津波、^{のこ}地震」という言葉が心に残りました。^{がいこくじん}外国人の方に、日本を知ってもらえることをわたしはとても嬉しく思います。3月11日には、「^{ひがしにほんだいしんさい}今日は東日本大震災があった日だよ。」と話をしました。わたしも世界のことに目を向けて、^{りかい}お互いを理解できるようになりたいなと思います。日本のことも伝えていけたらいいですね。みなさんは、日本のことを伝えるとしたら、どんなことを伝えたいですか?いつかみなさんに、聞いてみたいです。



テストは教室が足りないので、屋外スタイルでした。日陰を選んですわります。

合格者人数が発表されてオーマイガーな子どもたち。リアクションが豊富です。

